



湯のまち

再生伝説

◇◇◇

日本最古の名湯で 源泉掛け流しの贅沢

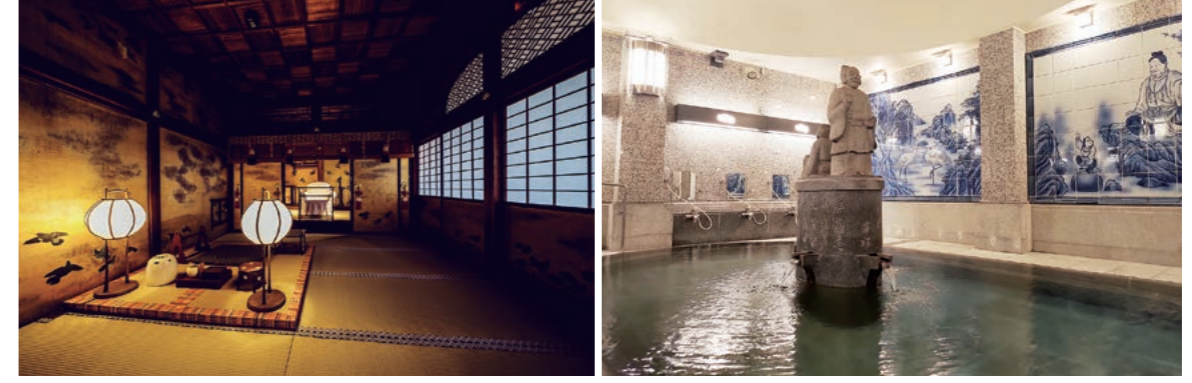
約3000年の歴史を誇る道後温泉は、日本最古の温泉といわれ、足を痛めた白鷺が、湧き出る温泉で傷を癒やしたことが起源とされています。そのシンボリック的存在である「道後温泉本館」は、明治27(1894)年に改築された公衆浴場で、数度の増改築を繰り返しながらも当時の姿を留め、平成6年には、公衆浴場として初めて国の重要文化財に指定されました。

改築から125年を超えた道後温泉本館は、歴史的、文化的価値を次代に受け継ぎ、維持保存していくために、平成31年1月から令和6年末の予定で営業しながらの保存修理工事を行っており、入浴を楽しめます。

The Dōgo Onsen Honkan, rebuilt in 1894, is currently in the process of being remodelled in order to carry its historical and cultural heritage on into the future. Soaks in the hot springs are still available during this period along with a lineup of exclusive offerings including projection mapping.

道後温泉本館

- 住/松山市道後湯之町5-6
- 問/089-921-5141
- 営/6:00~23:00(22:30止)
- 料金/大人420円、小人160円
- 休/12月に1日、臨時休業あり
- P/道後温泉駐車場100台(入浴者は1時間無料、以降30分100円)



ゆうしんでん 又新殿

日本唯一の皇室専用浴室。休憩室の趣や調度品も非常に優雅な造り。
■営/9:00~17:00、毎時00分、30分※予約制
■料金/大人270円、小人130円 ■問/089-907-5554

本館浴室

- 泉質:アルカリ性単純温泉
- 温度:約42度
- 効能:神経痛、関節痛、冷え症、疲労回復など

”道後温泉本館の再生の物語“

(道後温泉本館保存修理工事(後期)の期間限定で、「温泉」という地域資源に「アート」を取り入れた「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」が令和6年3月末まで開催中。道後温泉本館の素屋根テント膜には、愛媛県宇和島市を拠点に創作活動を行う画家、大竹伸朗氏の作品をプリント。工事期間中の道後温泉地区のシンボルとなり、その魅力を世界に発信します。飛鳥乃湯泉の中庭では、写真家・映画監督の蜷川実花氏の写真やオリジナルの提灯で装飾される「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉中庭インスタレーション」がスタート。飛鳥乃湯泉の中庭が今後さまざまなパフォーマンスやイベントが行われるフリースペース「ハダカヒロバ」として、道後に活力と交流を生み出します。本館の東側に建つ「振鷺亭」では、松山市在住のテクニカルイラストレーター隅川雄二氏が、道後温泉の歴史絵巻をテーマに作品を展示し、本館工事の情報発信も行っています。

このプロジェクトは、令和3年度から令和5年度までの3年間道後温泉を活性化する事業で、歴史的な保存修理工事が行われている道後温泉を盛り上げます。今しか見られない姿をぜひ、自分の目で確かめてください。

熱景/NETSU-KEI

画家・大竹伸朗氏の作品で、水・熱・光、また人や街の生み出すあらゆる「エネルギー」をテーマに、「ちぎり絵」の手法で表現。



©Shinro Ohtake / dogo2021

あすかのゆ 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉中庭インスタレーション

飛鳥乃湯泉の中庭に約230枚の花の写真を設置。蜷川氏初となる、屋外の床面にも写真を用いた大規模なインスタレーション。
【提灯の点灯】4月~9月:18:00~23:00
10月~3月:17:00~23:00



©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery / dogo2021



道後温泉 空の散歩道

足湯をはじめ、東屋やベンチ、更衣ブースなどの休憩施設、四季折々の花などが楽しめる庭があり、道後温泉本館や道後のまちなみを見下ろす眺望スポット。
■利用時間(足湯):6:00~21:00 ■料金/無料



©yuji sumikawa / dogo2021

どうごおんせんごしきだんご 道後温泉五如団子

様々な色の顔を持つ、あるがままの道後温泉を5色の団子に例えた、5つの作品です。隅川さんのだまし絵の技法を生かしたイラスト作品や3Dアートなどが楽しめます。





湯のまち

再生伝説

道後温泉に誕生した
新たな外湯

平成29年12月、道後温泉の新たな外湯として「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」がグランドオープンしました。建物のコンセプトは、飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋で、「道後温泉本館」と同じく、全国でも珍しい加温も加水もしていない源泉掛け流しの「美人の湯」を満喫できます。館内は、「太古の道後」をテーマに、道後温泉にまつわる伝説や物語などを「愛媛の伝統工芸」と「最先端のアート」をコラボレーションした作品で演出。ミュージアムさながらの見応えとなっています。

開放的な大浴場と、「道後温泉本

館」にはない露天風呂があり、道後温泉本館の皇室専用浴室の又新殿を再現した特別浴室では、古代、入浴時に身に着けたといわれる「湯帳」を着て、当時の入浴を体験できます。さらに、約60畳の大広間休憩室、個室休憩室もあり、道後温泉ではおなじみの「おもてなし」の給茶サービスが受けられます。

趣向を凝らした中庭で
悠久の歴史を体感

館内はもちろん「椿の湯」との間にある「中庭」も風情満点。聖徳太子が道後の風景を「寿国」と称して絶賛したという伝説に基づき、「椿の森」「湯の川」「温泉碑」でその様子を表現。約160本の「椿の森」の前には、温泉を流した「湯の川」があり、湯玉石が据えられています。1時間ごとに水しぶきを上げる噴水は、源泉が地中から噴き出す様子を表現。「温泉碑」には大島の御影石に、聖徳太子が道後温泉を賞賛した言葉が刻まれています。

趣向を凝らした「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」は、2018年度グッドデザイン賞を受賞するなど高い評価を受けています。

Newly established in 2017, the Dōgo Onsen Annex Asuka-no-Yu provides hot springs facilities, including open-air rotenburo baths, offering guests experiences of comfort and pleasure. Facility interiors are elegantly adorned with artful touches of traditional Ehime craftsmanship presented in collaborative pairings with cutting-edge art.

1. 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉

- 住 / 松山市道後湯之町19-22
- 問 / 089-932-1126
- 営 / 6:00~23:00 ※コースにより異なる
- 料 / コースにより異なる
- 休 / 12月に1日、臨時休業あり
- P / 道後温泉駐車場100台
(利用者は1時間無料、以降30分100円)

2. 1階浴室

- 6時半から22時半まで、30分に1回、浴室の陶板壁画にプロジェクションマッピングを投影。
- 料 / 大人610円、小人300円
- 営 / 6:00~23:00 (札止22:30)
- 利用時間1時間30分以内

3. 2階大広間

- 貸浴衣に着替えて、お茶とお茶菓子のサービスが受けられる。
- 料 / 大人1,280円、小人630円
- 営 / 6:00~22:00 (札止21:00)
- 利用時間1時間30分以内

4. 2階個室

- 道後温泉の伝説をテーマに装飾された5つの個室
- 料 / 大人1,690円、小人830円
- 営 / 6:00~22:00 (札止21:00)
- 利用時間1時間30分以内

5. 2階特別浴室

- 特別浴室は2室あり、3カ月前から予約可。
- 料 / 大人1,690円、小人830円 + 1組2,040円
- 営 / 6:00~22:00 (札止20:40)
- 利用時間1時間30分以内

